

静岡県 12,494 ha  
全 国 395,981 ha

■経営耕地面積が減少し続ける中、耕作放棄地の割合は増加しており、平成22年では、耕作放棄地率は20.3%に達し、全国の10.6%を大きく上回っている。(単位：ha、%)

年	経営 耕地 面積 (A)	耕作放棄地(B)		耕作放棄地率 (B/(A+B))	
		農家 のみ	土地持ち 非農家を含む	農家 のみ	土地持ち 非農家を含む
昭和55	79,551	2,254	—	2.8%	—
60	73,250	3,108	—	4.1%	—
平成2	67,172	5,455	—	7.5%	—
7	62,032	5,074	8,463	7.6%	12.0%
12	57,405	5,692	11,080	9.0%	16.2%
17	52,288	6,161	11,882	10.5%	18.5%
22	49,084	6,031	12,494	10.9%	20.3%

●耕作放棄農家数及び地目別面積（販売農家のみ）

地 目	農 家 数	耕 作 放 棄 地
田	5,616 戸	836 ha
畑	4,147	829
樹 園 地	3,737	1,185

【耕作放棄地】

以前耕地であったもので、過去1年以上作物を栽培せず、かつ今後数年の間に再び耕作するはっきりした意思のない土地。

【土地持ち非農家】

農家以外で耕地と耕作放棄地を合わせて5a以上所有する世帯。

出典：「2010年農林業センサス」農林水産省

〈静岡県の耕作放棄地再生の進捗状況〉

耕作放棄地再生面積 2,613 ha (累計)

■平成26年度末までに累計2,613haの耕作放棄地が再生され、意欲的な農業者等が積極的に営農利用しているほか、露地野菜等の作物振興、市民農園など多様な取組が行われている。

●耕作放棄地再生実績(累計)の推移 単位(ha)

年度	21	22	23	24	25	26
再生面積	121	638	614	600	349	291
累計	121	759	1,373	1,973	2,322	2,613

●耕作放棄地再生事例

取組主体	市町	概要
裾野市「ノアロード」を花いっぱいにする会	裾野市	市民、団体等により、耕作放棄地1.4haを含む2haにて景観作物を栽培し、観光資源として活用
株Shida Vege	島田市	新規就農者が農業生産法人を設立し、耕作放棄地3.9haを含む16haで露地野菜・水稻等を栽培
株とびあふあー夢	浜松市	とびあ浜松農協が設立した農業生産法人が、耕作放棄地5.2haを含む10haにて玉葱栽培を実践
株知久	浜松市	浜松市の惣菜製造・販売業者が、耕作放棄地14.2haを含む15haで野菜を栽培し、惣菜の原料として利用
藤守地区事業推進協議会※	焼津市	企業・住民・行政との協働により、4.4haの耕作放棄水田を基盤整備事業等により整備し、酒米を栽培
三島市	三島市	平成24年度に佐野地区の耕作放棄地1.4haを整備し、大規模市民農園を開設

※藤守地区耕作放棄地解消基盤整備事業推進協議会

出典：静岡県農業振興課調べ